

令和4年度 体力向上における各校の成果(中学校)

敦賀市

教育委員会

No	学校名		成 果
1	気比	中学校	<p>体カテストの結果を見ると、男女とも全国平均を上回る種目が多くあった。 (男子1年4種目、2年5種目、3年3種目／女子1年3種目、2年4種目、3年8種目) また、主体的に運動に取り組もうとする生徒も見られた。長距離走では昨年から引き続き、学習カードを使い自分の走るペースを分析することで、運動に対して思考する習慣が身についてきたと感じる。</p>
2	角鹿	中学校	<p>3分間走や補強運動(腕立て・腹筋・背筋)を交互に授業のアップとして取り入れ、体力の向上に向けての取組ができた。 体育の授業を楽しめたと感じることができたと感じる生徒が80%を超えた。</p>
3	松陵	中学校	<p>体カテストの結果は、学校全体として、各学年半数の種目で県平均を上回ることができた。 年間指導計画を着実に実施していく中で、生徒の運動や健康に対する関心が高まり、授業の中で自主的に活動する姿が多く見られるようになった。</p>
4	東浦	中学校	<p>授業でワークシートを活用したり、グループ学習を取り入れたりすることで、意見交流が活発になり課題解決に向けて主体的に活動しようとする生徒が増えた。 また、タブレットを用いて動画を撮影することで、良い点や課題を見つけることができ、学習意欲の向上にもつながった。 体力測定では、男女ともに長座体前屈で県平均を上回る成果を出せた。ストレッチの習慣化により、柔軟性を高めることができた。</p>
5	粟野	中学校	<p>昨年度に引き続き、持久走の単元において駅伝形式の授業を行った。その結果、持久走が得意な生徒はもちろん、苦手意識のある生徒も一生懸命走り抜く場面が多く見られた。また、仲間とともに達成感を味わうなど、個々のたくましさや仲間づくりができた。 タブレットで自分たちの活動を見ることで、活動のイメージをもって技能向上に努めることができ、課題を補うことができた。また、お互いにアドバイスをし高め合う環境が作れた。</p>